

## 2021 年度（令和 3 年度）常磐大学教員免許状更新講習 【選択領域】 授業概要

### 11 月 27 日(土) 【選択領域 1 日目】

時間	担当者	内容
9:00-12:15	宗次直巳	幼稚園教育の現状と展望 I
12:15-13:15		昼食休憩
13:15-16:30	佐藤賢一郎	幼稚園教育の現状と展望 II

### 11 月 28 日(日) 【選択領域 2 日目】

第 1 グループ			第 2 グループ			
時間	担当者	内容	時間	担当者	内容	
9:00-12:15	室谷直子	特別な配慮を要する子どもの支援	9:00-12:15	鈴木範之	子どもの音楽遊び教材研究	} 選択
				渡邊洋子	子どもと言葉教材研究	
12:15-13:15		昼食休憩	12:15-13:15		昼食休憩	
13:15-16:30	鈴木範之	子どもの音楽遊び教材研究	13:15-16:30	室谷直子	特別な配慮を要する子どもの支援	} 選択
	渡邊洋子	子どもと言葉教材研究				

「子どもの音楽遊び教材研究」、「子どもと言葉教材研究」は、いずれか 1 科目の選択となります。

### 12 月 5 日(日) 【選択領域 3 日目】

第 1 グループ			第 2 グループ			
時間	担当者	内容	時間	担当者	内容	
9:00-12:15	大高 皇	野外の活動	9:00-12:15	小澤 聡	子どもの運動遊び教材研究	} 選択
	依田 泉			村上八千世	子どもの主体性、協同性をデザインする	
12:15-13:15		昼食休憩	12:15-13:15		昼食休憩	
13:15-16:30	小澤 聡	子どもの運動遊び教材研究	13:15-16:30	大高 皇 依田 泉	野外の活動	} 選択
	村上八千世	子どもの主体性、協同性をデザインする				

「子どもの運動遊び教材研究」、「子どもの主体性、協同性をデザインする」は、いずれか 1 科目の選択となります。

※ 2・3 日目の選択科目（黄色部分）は、希望者数が定員を超えた場合は抽選を行い、同時間開講のもう一方の科目での受講をお願いすることになります。ご理解とご協力をお願いいたします。

※ 修了試験は、それぞれの授業時間の最後の 10 分間に行います。

※ 各授業時間内に 15 分間の休憩を予定しています。

## 各授業の概要

### ◆ 11月27日(土)

#### 幼稚園教育の現状と展望Ⅰ [担当：宗次 直巳]

本講習では、幼児教育の現状と展望についての講義を行う。幼稚園教育要領の改訂のポイントやこれからの教員に求められる高い資質等について、具体的な事例を示しながら、理解を深めていく。

#### 幼稚園教育の現状と展望Ⅱ [担当：佐藤 賢一郎]

幼児教育の独自性として、環境を通しての教育と遊びを通しての総合的な指導について再考する。また、カリキュラムマネジメント・非認知能力・幼児教育とICTの活用など、注目されるワードを再確認し、その現状についても検討する。

### ◆ 11月28日(日)

#### 特別な配慮を要する子どもの支援 [担当：室谷 直子]

特別なニーズのある子どもへの支援では、子どもの気になる行動についてその背景を含め理解し、園内・校内その他の関係機関等と必要な情報共有を行いながら協働的な支援体制を整えることが望めます。本講座では、発達障害を中心とした子どもの理解と支援について、講義および仮想事例を用いたグループワークを通して考えます。

#### 子どもの音楽遊び教材研究 [担当：鈴木 範之]

幼稚園教育要領等における領域「表現」のねらい・内容について、講義・演習を通して確認します。前半は音楽遊びやパネルシアター、楽器を用いたイメージ遊びを紹介します。後半は幼稚園の発表会映像を鑑賞し、そこで行われているイメージ遊びを追体験してみましょう。

いずれか  
を選択

#### 子どもと言葉教材研究 [担当：渡邊 洋子]

講習前半は教材として「子ども俳句」を取り上げ、鑑賞・俳句づくりを行います。言葉のリズム、季節の移り変わり、年中行事、歳時記、色彩の名称などに触れることにより、語感を磨いていきましょう。後半は、民話を使った教材づくりに挑戦します。

### ◆ 12月5日(日)

#### 野外の活動 [担当：大高 皇，依田 泉]

身近な地域における野外の活動をどのように実施したらよいのか、その活動を組み立てるための手法を社会科教育の観点から捉えることを目的とした講習である。前半では、社会科教育の観点から見た野外の活動の価値や理論を習得し、後半では、大学周辺での野外観察を実施し野外での指導のための視座や配慮を体得する。なお、野外観察を実施するため、動きやすい靴や防寒を考慮した服装で参加すること。

#### 子どもの運動遊び教材研究 [担当：小澤 聡]

講義と実技を行います。講義では幼児期の運動の重要性と幼児期運動指針を取り上げます。実技では、多様な動きを意識した運動を紹介しながら、実際に子どもの運動を体験してもらい、さらに指導法やサポートの仕方などのポイントを説明していきます。

いずれか  
を選択

#### 子どもの主体性、協同性をデザインする [担当：村上 八千世]

本講座は5歳児を対象とした「運動会の競技」をグループワークで検討し発表する。子どもが自分の頭で考え、手足を使い、互いに協力し、目的を達成できるような競技のルールをデザインすることで、5歳児ならではの主体性や協同性を発揮できる活動環境を構成する。前半はかえで幼稚園（広島市）の実際の活動事例を視聴した後グループでオリジナルの競技を考案し、後半は相互発表と討論を行う。